THE WEEKLY REPORT
2024-2025

District-2510　親睦を深めよう
TAKIKAWA ROTARY CLUB

2024～2025年度
滝川ロータリークラブ
会長　　西田　浩二

■ 例会日：毎週木曜 PM12:30より
■ 例会場：ホテル三浦華園
■ 住　所：滝川市花月町1-2-26
■ 電　話：(0125)-22-3344
■ ＦＡＸ：(0125)-24-2755
■ メール：takikawarc@gmail.com
■ WebSite：www.rotary.gr.jp

第3408回　例会報告　令和6年8月8日（木）

会長挨拶

本日は、創立記念の夜間例会です。例年であれば盆明けの例会日になるところですが、本年の暦の上で8月1日が第1木曜日となるため盆休み前の今日という日になりました。この時期は、色々な団体の会合やイベントがあり、当クラブの会員もそちらに参加しなければならない事情もあり、本日欠席せざるをえない方々がいらっしゃいますことを、ご理解頂きたくお知らせいたします。さて、滝川ロータリークラブは、今から71年前の1953年に27人の有志によって設立されました。その後大変な苦労と努力をされ、1958年8月正式に国際ロータリークラブの認証をうけて、初代久保茂雄会長のもと滝川ロータリークラブとして始動しました。本年で創立66年となります。最近は、会員減少からクラブ運営や奉仕（寄付等）が厳しくなってきているクラブが増えているなか、滝川クラブは会員数が減ってきているとはいえ、まだまだ2510地区では堂々としたクラブであることに違いはありません。これは、創立から今まで会員各位によるロータリアンの「奉仕の理想」のたゆまない実践による賜物と思います。今宵の懇親会では、ロータリーについて語らいながら楽しい時間を過ごしていただければ幸いです。

前回のプログラム［ 第3408回 ］
－ 創立記念例会 －
【親睦活動委員会担当例会】

滝川ロータリークラブ
第55代会長
柳清二会員

・川口委員長（親睦活動委員会）より柳会員のご紹介があった後、講話を頂きました。滝川RCの設立に尽力した創設メンバーや、第一号のRCであるシカゴRCのエピソードをご披露され、「ロータリークラブにノーはない」という言葉から、指名されたら自らやりましょうという意識をもって、会員の皆さんへの期待を述べられました。また「４つのテスト」は歴史的に推敲を重ねて現在の形になっており、４つのテストが一つの塊の言葉としてロータリアンの座右の銘となっていること。伝統と格式のある滝川ロータリークラブに誇りを持ち、例会場の気品と風紀を守るためのSAAルールの４つのテストについてご説明され、最後に滝川ロータリークラブはその他のロータリーにはない、オリジナルな素晴らしい４つのテストがあることもご披露され、ロータリアンは刎頸の友でありたいと結ばれました。

幹事報告

・羽幌、芦別RCより例会プログラムと会報、留萌RCより会報と活動報告、砂川RCより例会プログラム、赤平RCより会報が届いている件について報告
・上田秀司会員より、ご母堂様のご葬儀に際し特別会計へのご寄付のお申し出を頂きました。厚く御礼申し上げます。

会員情報

・浮田委員長（ニコニコBOX委員会）
田端会員が会長を務める滝川建設協会で、無事故・無災害を誓う安全大会が行われたこと。篠島会員が新型ｺﾛﾅｳｸﾁﾝ接種事業で表彰された件が広報に掲載された旨を報告

編集後記

懇親会ではゲーム大会で大変盛り上がりました。企画・進行をしていただいた親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。

＼(^o^)／ニコニコBOX報告（敬称略）

西田浩二、柳清二、上田恒太朗、篠島由一、髙橋賢司
清水剛、川口裕史、佐伯敏和、深澤和範、桜井寿紀、峯村征秀
奥山かおる、篠島弘、鈴木忠男、入井浩樹、住吉直樹
渡邊要一郎、竹田行宏、杉山武司、上田秀司、太田孝司
川西康弘、山口惠子、吉田英人、鷲尾昌法、畠山かおる
前野史賀、山本康文、中嶋隆、山口洋史、山口清悦、山崎修
中島純一、熊谷美由紀、向井由延、猪巻弘之、神部俊克
加藤勇三、浮田優、神部志乃信、細田徳人、田端千裕
河戸三千之、荒川強、土佐文平、阪井事務局
合計　143,000円　累計　459,000円

出席報告　　8月8日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
81名	0名	7名	57名	24名	81%

■ﾒｲｸｱｯﾌﾟ：　7/12　旗の波運動　山口清悦会員

【 今週の寄付 】（敬称略）

◆米山：　累計　553,000円
◆財団：　累計　4,373＄

編集／クラブ会報委員会　　発行日：令和6年08月22日